

第10回きずなフォーラム（2024年度）

「信州生物多様性ネット きずな」は、「生物多様性ながの県戦略」の行動計画である「地域連携・協働促進プロジェクト」を効果的に推進していくために2015年に設立され、市民活動の連携を強化し保全活動の充実を図ることを目指して、毎年フォーラムの開催や環境教育活動を実施してきました。本年度のきずなフォーラムは、この10年間の活動を踏まえ「あらたな生物多様性の保全活動を目指して」をメインテーマに、保全活動にかかわっている皆様方が自由に意見を出し合い、お互いの思いや考えの背景について探求し、相互理解を深めるためのワークショップを企画しました。保全団体、自治体、企業、教育関係の皆さま、また生物多様性の保全に関心のある方の参加を期待しています。

2025年

2月1日

土

12:30～(受付)

13:00～16:30



塩尻総合文化センター 講堂

〒399-0738 長野県塩尻市大門七番町4-3
TEL 0263-54-1253

- 12:30 受付開始
13:00 開会 総合司会 江田慧子(関西学院大学)
挨拶・趣旨説明 中村寛志(きずな会長)
三森和子(長野県自然保護課長)
- 13:10 話題提供
(1)「長野県の今後の保全活動のありかた」
坂口龍之介 氏(長野県自然保護課)
(2)「豊かな生物の多様性の確保に向けた動きについて」
百瀬 剛 氏(環境省信越自然環境事務所)
- 13:50 ワークショップ(ワールドカフェ方式)
進行:福江佑子(NPO法人あーすわーむ)・尾関雅章(長野県環境保全研究所)
- 14:00 ラウンド1
14:40 休憩と情報交換(テーブル入れ替え)
15:00 ラウンド2
15:40 発表とディスカッション
16:30 閉会



事前申込制・入場無料先着60名

ながの電子申請サービスより申し込んでください。申込時にワークショップの希望テーブルを選んでください。

以下のテーブルテーマを予定しています。

「きずなの活動について」、「保全活動の課題と解決」、「長野県の生物多様性と絶滅危惧種」、
「一般の人々、特に若者への啓発」、「教育機関と保全活動の連携」、「自然共生サイト」

2024年12月23日(月)午前9時受付開始、2025年1月30日(木)午後4時受付締切

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=51774

このイベントは信州環境カレッジの地域講座に登録されています。

申込用QRコード→

<https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/>



あらたな生物多様性の保全活動を目指して
10年を振り返って

問合せ先:長野県環境保全研究所(飯綱庁舎)

E-mail: kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp TEL 026-239-1031 FAX 026-239-2929

主催:信州生物多様性ネットきずな、長野県(自然保護課・環境保全研究所)

協力:ミヤマ株式会社

後援:公益財団法人日本自然保護協会